

<はじめに>

3月になり就職活動が始まったため、就活用にエントリーシートを書くことやスカイプ面談をしなければならぬ忙しくなってきました。今回の報告書では「授業」「留学生の就活」「春休みの旅行」についてご報告致します。

<授業>

Introduction to Advertising

3月は消費者行動の内的要因、外的要因についてマズローの欲求階層説を通して勉強致しました。マズローの欲求階層説(人間の欲求は5段階に分けることができ、下層の欲求から上層の欲求へ徐々に満たされていくようにと動機づけられるというものであるというものをマーケティングの観点から考察して、商品の販売を最初から最後まで考えろという内容でした。それについて討論するのですが300人近く学生がおり、大変苦勞しました。

Engl Pronun for Acad Purpose

今月はダークLとライトLの発音の違いや、単語の接尾辞の形によってどの音節を強調すればよいかということ学びました。ダークLとは「child」, 「wall」のようにLの後ろの単語が子音である場合で、ライトLとは「lead」, 「plan」のようにLの後ろの単語が母音の場合です。この授業を習うまでは両者とも同じように発音していたため、大変有益なことを学べたと思います。

<留学生の就活>

修士2年で留学することに対して就活問題を懸念する学生がいると思うため、この事について今就活に直面している私を感じたことを記します。

結論から言うと大変です。授業に関しては、試験や課題の提出やエントリーシートの提出時期が重なり、前学期以上に大変になります。また、基本的に会社説明会は3月・4月に実施されるため、参加することができません。そのため、会社の社風を肌で感じるということが難しくなると思います。一方、大手企業は留学生採用に積極的で、webセミナーやweb面談を設けている企業が多く、留学生と大手企業をマッチングしてくれる会社に登録していれば、日本の学生と違ったルートで選考に参加できます。よって大手企業志望であれば、留学は問題無いと思います。

ややネガティブな内容になりましたが、留学することで得られる経験は一生の物になると思いますので、就活の苦勞以上に留学した方が良いと感じます。

<春休みの旅行>

春休みは壮大な自然を見たいと思ったのでナイアガラの滝に行ってきました。ナイアガラの滝はアメリカとカナダの国境を分ける川にあり、両者から見る事ができる風景は別物でした。



アメリカ側



カナダ側

私のナイアガラの滝のイメージは都市部から離れた山の中に存在するイメージだったのですが、下の写真のように周囲には栄えた町があり驚きました。



国境をまたぐ橋の上から

<おわりに>

帰国まであと一か月になり、時の流れの早さを感じます。最後まで悔いのないよう安全に色んなことに挑戦していきたいと思います。また、こちらで出会えた皆に挨拶して帰りたいと思います。

これで3月分の報告を終わります。